Ⅸ　検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、本所及び成田支所の検査業務を行っている。業務内容は、エイズ対策等に係る臨床検査、腸内細菌検査、食品衛生検査、感染症・食中毒等の健康危機管理検査及び尿一般検査等である。

１　臨床及び細菌検査業務

（１）臨床検査

エイズ対策としてＨＩＶ検査 250 件、性感染症対策として梅毒検査 250 件、肝炎対策としてＣ型肝炎ウイルス検査 252 件及びＢ型肝炎ウイルス検査 253 件実施した。

（２）細菌検査

平常時対策として、給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等に対する腸内細菌検査を 7,037 件実施した。

２　食品衛生検査業務

（１）食品細菌検査

食品機動監視課が管内施設から収去した食品の検査を 52 検体 246 項目実施した。

（２）乳類規格試験

食品機動監視課が管内施設から収去した乳類の規格検査を 2 検体 12 項目実施した。

３　健康危機管理検査業務

（１）感染症発生に伴う検査

感染症発生時における患者及び接触者等の細菌検査を 36 事案 116 検体実施した。その結果、腸管出血性大腸菌 0157 を 2 件、腸管出血性大腸菌 026 を 5 件、腸管出血性大腸菌型不明を 4 件、その他の腸管出血性大腸菌を 1 件検出した。

（２）食中毒及び苦情食品等の検査

食中毒及び苦情食品等の検査を 33 事案 221 検体 2,484 項目実施した。その結果、黄色ブドウ球菌 5 件、セレウス菌 1 件、カンピロバクター3 件、ノロウイルス遺伝子を 131 検体から検出した。

４　精度管理事業

（１）内部精度管理

「食品衛生検査施設における検査等の業務管理要領」に基づき、添加回収試験、陰性対照試験及び陽性対照試験等の内部精度管理を実施した。

（２）外部精度管理

一般財団法人食品薬品安全センターが実施する食品衛生外部精度管理調査及び千葉県衛生研究所が実施する外部精度管理調査に参加した。結果は良好であった。

1　臨床及び細菌検査業務

（１）臨床検査

表１－（１）臨床検査実施状況

（単位：件）

区　　分			令和5年度	令和6年度	令和7年度	印旛保健所（本所）	印旛保健所（成田支所）
血液	梅毒	TP法	186	286	250	160	90
		STS法	186	286	250	160	90
	HIV抗原・抗体		178	286	250	160	90
	HCV抗体		188	289	252	162	90
	HBs抗原		188	294	253	163	90
尿	糖		14	－	－	－	－
	蛋白		14	－	－	－	－
	ウロビリノーゲン		14	－	－	－	－
	潜血		14	－	－	－	－
便	寄生虫	塗抹鏡検	－	－	－	－	－
		ぎょう虫卵	－	－	－	－	－

（２）細菌検査

表１－（２）平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

（単位：件）

区　　分			計	給食施設従事者	食品取扱業者	水道施設従事者	その他
令和5年度			7,583	5,779	873	477	454
令和6年度			7,269	5,664	843	476	286
令和7年度			7,037	5,521	622	440	454
	印旛保健所（本所）	赤痢菌・ﾁﾌｽ菌・ﾊﾟﾗﾁﾌｽA菌・ｻﾙﾓﾈﾗ属菌※	1,865	1,492	22	181	170
		腸管出血性大腸菌0157	1,932	1,489	149	115	179
		その他の菌	－	－	－	－	－
	印旛保健所（成田支所）	赤痢菌・ﾁﾌｽ菌・ﾊﾟﾗﾁﾌｽA菌・ｻﾙﾓﾈﾗ属菌※	1,951 (1)	1,601 (1)	214	90	46
		腸管出血性大腸菌0157	1,289	939	237	54	59
		その他の菌	－	－	－	－	－

※サルモネラ属菌は希望者のみに実施

（　　）内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

2　食品衛生検査業務

（１）食品細菌検査

表２－（１）食品細菌検査実施状況

（単位：件）

区　　分		令和5年度	令和6年度	令和7年度	印旛保健所（本所）	印旛保健所（成田支所）
検　体　数		60	28	52	35	17
項　目　数		200	158	246	190	56
項目内訳	細菌数（生菌数）	54	28	52	35	17
	大腸菌群の有無	47	28	50	33	17
	黄色ブドウ球菌	29	26	41	28	13
	サルモネラ属菌	28	26	20	16	4
	腸炎ビブリオ	－	－	－	－	－
	腸炎ビブリオ最確数	11	2	7	2	5
	カンピロバクター	3	12	8	8	－
	E.coli の有無	4	－	－	－	－
	E.coli の最確数	3	－	2	2	－
	腸管出血性大腸菌 0157	3	12	22	22	－
	腸管出血性大腸菌 026	3	12	22	22	－
	腸管出血性大腸菌 0111	3	12	22	22	－
	腸管出血性大腸菌 0103	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0121	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0145	－	－	－	－	－
	恒温試験	6	－	－	－	－
	細菌試験	6	－	－	－	－

（２）乳類規格試験

表２－（２）乳類規格試験実施状況

（単位：件）

区　　分		令和5年度	令和6年度	令和7年度	印旛保健所（本所）	印旛保健所（成田支所）
検　体　数		4	－	2	1	1
項　目　数		12	－	12	6	6
項目内訳	細菌数（生菌数）	4	－	2	1	1
	大腸菌群の有無	4	－	2	1	1
	比重	1	－	2	1	1
	酸度	1	－	2	1	1
	無脂乳固形分	1	－	2	1	1
	乳脂肪分	1	－	2	1	1

3　健康危機管理検査業務

（１）感染症発生に伴う検査

表３－（１）感染症発生に伴う検査実施状況

（単位：件）

区　　分			事案数	計	便			その他（便以外）
					経過者・患者	接触者・家族	その他	
令和５年度			10	36	19	17	－	－
令和６年度			20	72	30	42	－	－
令和７年度			36	116	53	63	－	
	印旛保健所（本所）	コレラ菌	－	－	－	－	－	－
		赤痢菌	－	－	－	－	－	－
		チフス菌	－	－	－	－	－	－
		パラチフスＡ菌	－	－	－	－	－	－
		腸管出血性大腸菌 0157	6	18	6	12	－	－
		腸管出血性大腸菌 026	2	11(5)	8(5)	3	－	－
		腸管出血性大腸菌型不明	5	21(1)	7(1)	14	－	－
		腸管出血性大腸菌その他	8	24(1)	8(1)	16	－	－
		結核菌：塗抹鏡検	－	－	－	－	－	－
		培養	－	－	－	－	－	－
		新型コロナウイルス	－	－	－	－	－	－
	印旛保健所（成田支所）	コレラ菌	－	－	－	－	－	－
		赤痢菌	1	2	2	－	－	－
		チフス菌	1	3	3	－	－	－
		パラチフスＡ菌	－	－	－	－	－	－
		腸管出血性大腸菌 0157	5	19(2)	9(1)	10(1)	－	－
		腸管出血性大腸菌 026	－	－	－	－	－	－
		腸管出血性大腸菌型不明	6	15(3)	7(3)	8	－	－
		腸管出血性大腸菌その他	2	3	3	－	－	－
		結核菌：塗抹鏡検	－	－	－	－	－	－
		培養	－	－	－	－	－	－
		新型コロナウイルス	－	－	－	－	－	－

（　　）内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

（２）食中毒及び苦情食品等の検査

表３－（２）－ア　食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

（単位：件）

区分			計	食品	便	吐物	ふきとり	その他
	事案数							
令和５年度	39	検体数	315	1	283	－	31	－
		項目数	3,381	20	2,741	－	620	－
令和６年度	46	検体数	235	－	235	－	－	－
		項目数	854	－	854	－	－	－
令和７年度	33	検体数	221	－	201	－	20	－
		項目数	2,484	－	2,084	－	400	－
項目内訳	コレラ菌		114	－	94	－	20	－
	赤痢菌		114	－	94	－	20	－
	チフス菌		114	－	94	－	20	－
	パラチフスＡ菌		114	－	94	－	20	－
	腸炎ビブリオ		114	－	94	－	20	－
	NAG ビブリオ		114	－	94	－	20	－
	ビブリオ ミミクス		114	－	94	－	20	－
	ビブリオ フルビアリス		114	－	94	－	20	－
	黄色ブドウ球菌		114	－	94	－	20	－
	サルモネラ属菌		114	－	94	－	20	－
	セレウス菌		114	－	94	－	20	－
	ウエルシュ菌		114	－	94	－	20	－
	カンピロバクター		114	－	94	－	20	－
	エルシニア エンテロコリチカ		114	－	94	－	20	－
	エロモナス フィドロフィア		114	－	94	－	20	－
	エロモナス ソブリア		114	－	94	－	20	－
	プレジオモナス シゲロイデス		114	－	94	－	20	－
	下痢原性大腸菌		114	－	94	－	20	－
	腸管出血性大腸菌 0157		114	－	94	－	20	－
	腸管出血性大腸菌 026		114	－	94	－	20	－
	ノロウイルス		187	－	187	－	－	－
	ロタウイルス		7	－	7	－	－	－
	アデノウイルス		7	－	7	－	－	－
	大腸菌群		－	－	－	－	－	－
	細菌数（生菌数）		－	－	－	－	－	－
	その他（ビブリオ ファーニシー）		1	－	1	－	－	－
	その他（エシェリキア アルバーティ）		2	－	2	－	－	－
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌		5	－	5	－	－	－
	セレウス菌		1	－	1	－	－	－
	カンピロバクター		3	－	3	－	－	－
	ノロウイルス		131	－	131	－	－	－

表３－（２）－イ　食中毒及び苦情食品等の検査実施状況（当年度保健所別・再掲）

（単位：件）

項　　目		印旛保健所（本所）	印旛保健所（成田支所）
コレラ菌		112	2
赤痢菌		112	2
チフス菌		112	2
パラチフスA菌		112	2
腸炎ビブリオ		112	2
NAGビブリオ		112	2
ビブリオ ミミクス		112	2
ビブリオ フルビアリス		112	2
黄色ブドウ球菌		112	2
サルモネラ属菌		112	2
セレウス菌		112	2
ウエルシュ菌		112	2
カンピロバクター		112	2
エルシニア エンテロコリチカ		112	2
エロモナス フィドロフィア		112	2
エロモナス ソブリア		112	2
プレジオモナス シゲロイデス		112	2
下痢原性大腸菌		112	2
腸管出血性大腸菌0157		112	2
腸管出血性大腸菌026		112	2
ノロウイルス		156	31
ロタウイルス		4	3
アデノウイルス		4	3
大腸菌群		－	－
細菌数（生菌数）		－	－
その他（ビブリオ ファーニシー）		－	1
その他（エシェリキア アルバーティ）		2	－
合　　計		2,406	78
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌	5	－
	セレウス菌	1	－
	カンピロバクター	2	1
	ノロウイルス	115	16

4　精度管理事業

（１）内部精度管理

表４－（１）内部精度管理実施状況

項　　目		実施回数
添加回収試験	細菌数（生菌数）	32
繰り返し試験	細菌数（生菌数）	6
	牛乳理化学	4
陽性対照	大腸菌群の有無	12
	黄色ブドウ球菌	10
	サルモネラ属菌	6
	腸炎ビブリオ	2
	E.coli	2
	腸内細菌科菌群	1
	腸管出血性大腸菌 0157	4
	腸管出血性大腸菌 026	4
	腸管出血性大腸菌 0111	4
	腸管出血性大腸菌 0103	－
	腸管出血性大腸菌 0121	－
	腸管出血性大腸菌 0145	－

（２）外部精度管理

表４－（２）外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数 黄色ブドウ球菌 E.coli サルモネラ属菌 腸内細菌科菌群
千葉県衛生研究所	腸内細菌科細菌 ノロウイルス（リアルタイムＰＣＲ法）